

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茨木市中津町分譲マンション	階数	地上14F
建設地	大阪府茨木市中津町812番1、819番	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域・第二種住居地域、準	平均居住人員	918人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年12月 予定	評価の実施日	2017年6月20日
敷地面積	7,576㎡	作成者	青山 明生
建築面積	1,814㎡	確認日	2017年7月10日
延床面積	18,383㎡	確認者	青山 明生



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆ 80%☆☆☆☆ 100%☆☆☆☆ 100%超:☆☆☆☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.8**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.4**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
住宅地に建つ共同住宅として、建築物の環境品質を高めると同時に、周辺に対する環境負荷を抑える様に計画している。	特になし	
Q1 室内環境 ①開口部遮音: T-1採用 ②乾式界壁Dr-45程度 ③昼光率1.0%以上確保 ④ほぼ全体的にF☆☆☆☆を採用	Q2 サービス性能 ①住居部の天井高2.5m以上確保 ②内外装の仕上げを防汚性の高い建材、塗料を採用 ③共用部での維持管理作業可能な計画(専有部除く) ④節水型器具を採用	Q3 室外環境(敷地内) ①中高木を植栽し、良好な景観を形成。 ②敷地南側に建物と北側提供公園からの良好な景観を形成。 ③アルコーブ・庇を設け、雨降りや待ち合わせに供し、
LR1 エネルギー ①BEI = 0.77	LR2 資源・マテリアル ①節水コマなどに加えて、節水型便器を採用 ②内装材と設備が錯綜せず、解体・改修・更新の際のメンテナンスに配慮	LR3 敷地外環境 ①駐輪場を1住戸につき2台以上確保。一部バイク用(一家族3台用)を計画。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0050

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)茨木市中津町分譲マンション					
	建設地	茨木市中津町812番1、819番1、819番4、園田町796番11					
	用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電		風力		地熱	
		太陽熱利用		水力		バイオマス	
	エネルギー消費量の報告					対象外	

【評価項目】							
省エネルギー対策		① CO2削減					
省エネ対策		② 省エネ対策					
項目		評価内容		スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		4.2	4		
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	3.0	3		
			住戸・宿泊	3.0			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		3.0			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		3.0			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		5.0			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		3.0			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		3.4			
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。		報告する 報告しない	-		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容		スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		1.0	2		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価		3.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価		1.0			
その他							
先進的技術の導入		技術の名称		考慮事項			
特に配慮した事項							